

附中だより



令和3年5月25日

文責 附属中学校 保坂 伸

P T A総会オンラインで開催

～山本会長とともに「前へ」～

本年度のP T A定期総会は、5月7日（金）に開催されました。感染症対策のため、オンラインによる開催となりました。昨年度は、郵送による総会議事の承認という形でしたので、画面越しではありましたがお互い顔を見て話し合いを行うことができたととても良かったです。



山本会長と黒澤前会長（左奥）



山本武彦会長



志村結美校長

山本武彦新会長からは『前へ』をスローガンとして、コロナ禍で社会全体が停滞する中、一歩でも半歩でも前へ進もう、という呼びかけがありました。昨年のP T A活動の成果を受け継ぎながら、さらに力強く前進していただけたと思います。どうぞ、保護者の皆様や地域の皆様にも応援していただけると幸いです。ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

続けて、昨年度P T A役員をお務めいただいた皆様に花束をお贈りしました。本来であれば、会員の



の皆様の前で贈呈すべきもので、ご尽力いただきながらたいへん申し訳ないことでしたが、会場となった第1コンピュータ室で新役員の皆様から、花束が贈呈されました。今後も本校P T A活動へのご助言をお願いしたいと思います。

生徒総会もオンラインで実施

～武藤会長から「協」「動」の提案～

去る5月12日（水）令和3年度生徒総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策でオンラインで各教室をつないでの実施でした。

武藤会長から昨年度の課題として「生徒会活動に対して一人ひとりの意識の差がある」「言われなければ動けない」「仲間に委員会などの仕事を



押し付けてしまう」等が挙げられました。

これらの理由から生徒会本部は「仲間を大切にして、主体的に行動し高め合える学校」を目指したいという願いを込めて、『協動』を生徒会スローガンとしたい、と提案していました。「働」ではなく「動」としているところに「自ら行動する」という意味を込めさせ、そのことを通常の熟語では使わない使い方で強調し、みんなで共有したいということで意図のある提案だと感じました。

また、活動の3本柱の下に次のように具体的な活動内容を位置付けて提案していました。

1. 「仲間との繋がり」
(1)挨拶運動(2)ブロック活動(3)MIRAI 掲示板
2. 「日常生活の向上」
(1)時間を守る(2)清掃の質を高める
3. 「委員会活動の活性化」
(1)各委員会の活動紹介(2)委員会外の意見収集
自分たちの言葉で表現した提案は素晴らしいと思います。活躍を期待したいと思います。



i p a dを使いやすい机へ

～天板拡張装置を設置～

先月号でも紹介したG I G Aスクール構想による一人一台P Cの導入ですが、写真のように教室の机の前部に机を拡張する装置を設置しました。机の上が広くなり、学習の際にタブレットP Cを開いたままでも、教科書、ノートも開いて置ける広さを確保しました。

「机の上が広くなり道具が使いやすくなった」と概ね好評のようです。これでうっかりP Cを落させてしまうことも減るのではないかと考えています。まだ使い始めたばかりですので、扱い方等、今後も調整して効果的に使っていきたいと思います。

